

## 2002 ワールドカップサッカー対策協議会だより

第 8 号

対策協議会事務局：菅谷台町内会

### **2002FIFA ワールドカップ™ 勉強会 in RIFU 開催**

8月19日(日)13:30から2時間にわたって、標記勉強会が開催された。その概要は次の通り。  
なお、講演のとき用いたスライド、パネルディスカッションの内容は別途各町内会長さんに配布した。

**ワールドカップって何？** 4年に1度開かれる、すべてのサッカー選手のあこがれの舞台。サッカーという競技を通して、国の威信、プライドを賭けて戦うサッカーの頂点に位置する大会 = 世界選手権。

**ワールドカップは単一競技のスポーツイベントとしては世界最大** 1998年フランス大会では64試合で280万人の観衆。日本国内開催試合の販売可能席 約135万席。1994年に行われたアメリカ大会でのテレビ中継は世界の188カ国。52試合で延べ320億人テレビ観戦。決勝戦 = 20億人生中継を見た。1998年のフランス大会 = 約330億人。アトランタ・オリンピック = 196億人。

**2002 FIFA ワールドカップ™はいつ、どこで開催されるの？** 2002年5月31日から6月30日まで。日本と韓国で合計20会場・64試合(各国10会場で32試合ずつ)。宮城では、6月9日(日)、12日(水)、18日(火)の3試合。

**5万人以上/1試合** 日本人の他に、多くの外国人が来る。4~5万人の外国人? 宮城県で通常1年間に来る人が2週間の間に集中するかもしれない

**パネルディスカッションから** 来年の6月にはワールドカップ気運が盛り上がっているといい。各国のサポーターやファンが住民とともに空き地でサッカーをやっている。試合開始の3時間以上前からファン/サポーターがスタジアムを目指してぞろぞろと歩いている。住民は気軽に外国人と話し合っている。12/1に利府に来る国が決まる。来る国の言葉、代表選手の名前を覚えたい。利府町民のホスピタリティを發揮する最大のチャンスだ。

### **今後の活動 ~ 事務局から ~**

国体・障害者スポーツ大会が終了し、いよいよ来年のワールドカップまで、あと200日余りとなり、大きな大会は、ワールドカップ一本になった。今後は、協議会事務局から推進委員会へ適宜質問状を送り、回答を頂きながら、より詳細な情報の公開を求めていきたい。さらに、利府町の対策室と共同歩調をとりながら、ワールドカップ成功に向けて利府町内の気運醸成の事業への積極的な協力をとっていききたいと思う。

## **2. 宮城スタジアム見学会**

2002FIFAワールドカップ™ 開幕まで、まもなく200日。来年6月、世界の注目を集め、感動の舞台となる宮城スタジアムを大公開!

**平成13年11月11日(日) 午前10時~午後3時30分**

**スタジアム自由見学(午前10時~午後3時30分)** コンコース、観客席、ピッチ周辺、選手更衣室等が見学できます。\*一部立入りを制限させていただく場所がございます。

**スタジアム探検ツアー(午前11時~、午後1時~)** スタッフがスタジアム内をご案内します。  
(各回先着90名予定) ツアー終了後、ワールドカップミニセミナーも...

**ベガルタ仙台ホーム最終戦生中継(午後1時~)** ベガルタ仙台ホームゲーム(対サガン鳥栖戦)をリアルタイム中継。ホーム最終戦の興奮と熱気を迫力の大型スクリーンで!

問い合わせ先 = 2002FIFA ワールドカップ™ 宮城仙台推進委員会 022-715-3043  
協力: ワールドカップ宮城仙台友の会「キックラブ」・利府町ワールドカップサッカー対策協議会

協議会事務局：〒981-0135 利府町菅谷台1-12-8 村松淳司  
ファックス：767-1080 電子メール：mura@iamp.tohoku.ac.jp